



社会医療法人
同仁会
Dojinkai
Social Medical Corporation

私たちの理念「一視同仁」

同仁会報みみはら

2023年2月1日発行

第124号



発行 社会医療法人同仁会 同仁会報編集委員会 〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2
TEL 072(244)7260 FAX 072(247)0165 URL https://www.mimihara.or.jp (同仁会HP)

「みみはら2030年の樹」の実現へ 歩みを進める年に

みみはらグループ 2023新年集会



開会に先立ち、紫苑交響楽団によるチェロアンサンブルの演奏が披露されました。20年以上活動されているとのこと、会場となったウエスティホールに、弦楽器の心地よい音色が響き渡りました。

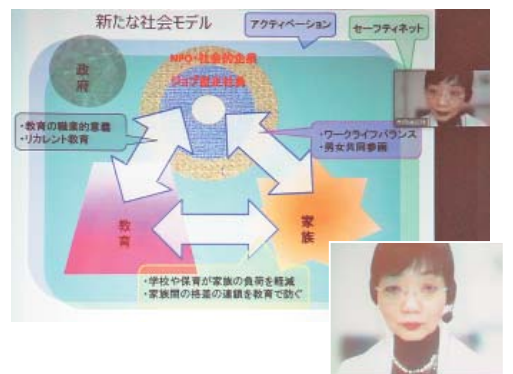


社会医療法人同仁会
田端志郎理事長

1月14日、堺市立西文化会館にて、「みみはらグループ2023新年集会」を開催しました。今年もハイブリッド開催となり、職員や友の会会員、来賓のみなさん、合わせて会場には約60人、オンラインでは300人以上の参加がありました。

みみはらグループ運営協議会議長で、社会医療法人同仁会の田端志郎理事長は、「みみはらグループの強みは、無差別・平等の医療介護の実践。安心して住める街づくりを積極的に進めていきたい」と抱負が述べられました。

由紀教授から「『日本』ってどんな国？」やばい現実と、より良い未来のために社会を見つめなおす」と題して話しいただきました。コロナ禍で一層生活困窮が多様化・日常化し、特に従来から



健康友の会みみはら
江戸道子会長

健康友の会みみはら江戸道子会長は、東京大学大学院教育学部研究科の本田

最後に、「たたか

あることが強調され、前提となる地域社会の姿や政治状況、最初の事業となる鳳エリアの施設の建て替え、そして堺区を拠点とした地域包括ケア事業の課題が紹介されました。

「姿勢、差額ベッド料をいただかず、無料低額診療事業を重視して取り組む経営姿勢を大事にして、地域で存在意義を發揮し続け、『貪欲』に医療・介護事業を進めていきます」と語られました。

「現状をどう乗り越えるか」との提言では、新たな社会モデルとして社会的に意義ある事業を担う企業の役割が示され、「みみはらグループの皆さんは、まさにこの役割を担っておられる。期待しています」と語られました。

看多機(看護小規模多機能型居宅介護) ひまわりの里

臨機応変・柔軟に サービス提供

看護小規模多機能型居宅介護は、「通い(デイサービス)」「泊り(シヨートステイ)」「訪問介護(ヘルパー)」「訪問看護」「ケアプラン作成」のサービスを、24時間365日営業で一体的に提供します。

対象者は、要介護1~5の認定をお持ちの原則、堺市民の方です。日中は看護師が常駐し、医療依存度の高い方、退院直後で病状不安定な方、在宅での看取りを希望されている方の療養支援が可能です。一つの事業所内(契約は一回のみ)で提供のため、情報共有がスムーズです。利用料は、要介護度に応じた月額額制(食費・宿泊費などを除く)です。

要相談ですが、利用回数の制限はなく、「通い後に家族の急用でそのまま宿泊」「安否確認の5分間訪問」など、利用者の状況に合わせて臨機応変・柔軟にサービス提供ができます。便利ですが、あまり知られていない看護小規模多機能型居宅介護ひまわりの里に興味をお持ちの方は、ぜひお問い合わせください。

(看護小規模多機能型居宅介護)

ひまわりの里鳳 ケアマネジャー 倉町 健

ひまわりの里鳳

堺市西区鳳南町4丁476-2
電話 072-272-0262

ひまわりの里蔵前

堺市北区蔵前町2丁16-12
電話 072-275-6037